

2025年3月期 株主との対話の実施状況

2025年6月2日



東京証券取引所 プライム市場
証券コード:7600

2025年3月期 株主との対話の実施状況

<株主との対話の実施状況>

株主の概要				対応者	実施回数	主なテーマや関心事項	経営陣へのフィードバック等
分類	地域	投資スタイル	投資家担当分野				
アセットマネジメント	国内	アクティブグロース	ファンドマネージャー	社長執行役員 IR室長	34回	通期ガイダンスに対する進捗状況、営業利益率の推移、新規導入品の販売状況、中国ビジネスの進捗、整形外科市場環境、米国サプライチェーン問題、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策、資本コスト(目標 ROIC 水準)に対する考え方、自社株買いの考え方、株主還元に対する考え方	投資家が求める営業利益率、ROE、ROIC 等、株価に影響する重要 KPI レベルを経営陣に報告。 PBR1 倍割れとなっている現状を鑑み、自社株買いによる BS 改善や増配による株主還元の実施など、株主からの意見を取締役に報告。
アセットマネジメント	海外	アクティブグロース	ファンドマネージャー	社長執行役員 IR室長	8回	整形外科市場環境、通期ガイダンスに対する進捗状況、営業利益率の推移、新規導入品の概要、米国サプライチェーン問題、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策、中国ビジネスの進捗、米国整形外科市場環境	投資家が求める営業利益率、ROE、ROIC 等、株価に影響する重要 KPI レベルを経営陣に報告。
セルサイドアナリスト	国内	-	アナリスト	社長執行役員 IR室長	8回	通期ガイダンスに対する進捗状況、営業利益率の推移、新規導入品の販売状況、再生医療 PRP の展開、米国サプライチェーン問題、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策、中国ビジネスの進捗	米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策などアナリストの関心事を経営陣に報告。
バイサイドアナリスト	国内	-	アナリスト	社長執行役員 IR室長	1回	通期ガイダンスに対する進捗状況、営業利益率の推移、資本コスト(目標 ROIC 水準)に対する考え方、新規導入品の販売状況、米国サプライチェーン問題、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策、中国ビジネスの進捗展開、整形外科市場環境	米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策などアナリストの関心事を経営陣に報告。
調査会社	国内	-	アナリスト	執行役員 IR室長	8回	通期ガイダンスに対する進捗状況、営業利益率の推移、人員計画、新規導入品の販売状況、再生医療 PRP の展開、米国サプライチェーン問題、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策、中国ビジネスの進捗、米国整形外科市場環境	アナリストの意見として、売上高は、順調に拡大していることを評価しているものの、米国サプライチェーン問題の解消、米国製造原価上昇に対する改善策、円安リスクの最小化策など課題解決を期待する旨、経営陣に報告。